

「希望五郷いわて」

農業・農村の復興に向けて④

■岩手県農林水産部農村計画課・農村建設課

本誌4回シリーズで掲載した『希望郷いわて』農業農村の復興に向けて』もいよいよ最終回となりました。

これまで、NNSによる被害調査、災害復旧事業、農用地災害復旧関連区画整理事業についてご紹介しましたが、本号では、迅速な災害復旧に欠かせない地籍調査と、東日本大震災津波後、重要な役割を果たしている農道についてご紹介します。

1 地籍調査とは

土地一筆毎の所有者、地番、地目（用途）及び面積など、いわば土地に関する戸籍にあたるものを「地籍」といい、これを調査や測量によって明らかにすることを「地籍調査」といいます。

地籍調査が終わると、作成された図面（地籍図）と簿冊（地籍簿）の写しが登記所に送付され、登記所では登記簿が書き改められるほか、地籍図が備え付けられます。（地籍調査の流れについては、図1を参考）
地籍調査は、土地取引の円滑化や災害復旧の迅速化などに繋がる、重要な調査です。地籍調査は、市町村が事業主体となり実施しており、県では農村計画課が工程検査や調査成果の認証をしています。

2 本県の実施状況

図1 地籍調査の流れ

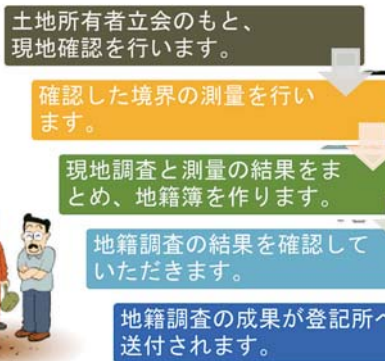
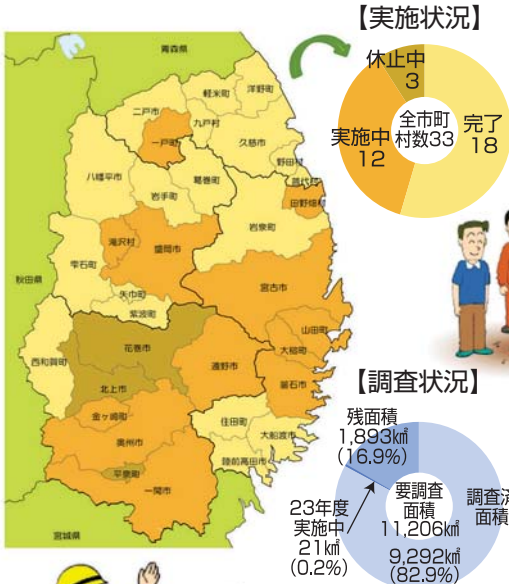


図2 本県の地籍調査実施状況



現在、本県の進捗率は83%と、全国平均の49%を上回っていますが、調査面積は約二千km²残っています。今のペースで行くと、調査完了まであと80年かかります。

3 災害復旧と地籍調査

地籍調査を行うと、土地境界の位置情報が数値データとして管理されるため、地形が大幅に変動するような災害発生時にも境界を正確に復元することができます。

今回の大震災津波においても、被災前の状況を図上で再現することができたため、迅速な復旧・復興に役立ちます。

また、国が事業主体となって行う「復旧・復興補助基準点設置事業」により、津波で流出した基準点（測量の基準となる点）を復旧していくことで、市街地整備や海岸堤防、農地・農業用施設などの復旧工事への早期着手が可能となります。

今後、農業・農村の復旧のみならず、被災地域の復興に向けたまちづくりや産業振興など様々な場面で、この地籍調査の結果が大いに役立つものと考えています。



地籍調査についてもっと知りたい方は、岩手県ホームページのトップ画面一番右下にある、このボタンをクリックしてください！
国土交通省「地籍調査Webサイト」にジャンプします。

<http://www.e-hise.ki.go.jp/>



4 災害時に重要な役割を果たした農免農道の事例

県では、農産物の安定供給や品質確保に向けた物流の効率化を図るため、農道を整備しています。

陸前高田市では、東日本大震災津波の際、被災した国道や県道に代わり、市の内陸部を横断する農免農道（氷上山麓地区）が避難・支援のための幹線道路になりました。

農道沿いには、給油施設や自衛隊キャンプ等が設置され、多くのボランティアの方々や支援助資等が往来し、地域と地域や多くの命を繋ぐ一翼を担いました。

今後も、農道整備が通作や農産物物流の効率化、更には地域再生等の基礎として効果を発揮することが期待されています。

最後に、被災地の一刻も早い復旧・復興を祈って本シリーズを終わります。



事業概要

事業名	農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業（通称「農免農道」）
地区名	氷上山麓地区
延長	5,960m
幅員	車道幅員5.5m 全幅員7.0m
施工年次	S51～H6
事業費	1,150,000千円



※氷上山麓地区は、基幹農道の整備を行うことにより、水稲、果樹、畑作までの生産性の向上、流通の合理化を図るため実施しました。



大活躍だった自衛隊のベースキャンプが設置され、7月の災害派遣任務終了時まで自衛隊の拠点の一つに。



市内15店舗全てのガソリンスタンドが全半壊。4月22日に被災地第1号の給油施設「がんばろう 陸前高田給油所」がオープン。



陸前高田ドライビングスクールには、復興のため、重機やフォークリフトの操作資格取得を目指す受講者が、近隣市町村からも来校。



三重塔で有名な普門寺は、他県からのボランティア団体の宿泊所として施設を提供。

農村計画課・農村建設課のトピックス（8～12月、5回連載）
今年度は月号をもって終了です。来年も農業農村整備について情報発信していきますので、ご愛読よろしく申し上げます。ご意見、ご感想等お寄せいただけると嬉しいです。



サン・ビレッジ高田（スポーツドーム）は、多くの人たちが避難所として利用。現在は高速バス乗り場として活躍中。

●このページに関するお問い合わせ
岩手県農林水産部農村計画課・農村建設課
Tel019-629-5669 / Fax019-629-5679 / E-mail:AF0006@pref.iwate.jp